

# 第17回 環境なんでも見本市 in エコポリスセンター 実施報告書



開催：平成30年2月3日(土)・4日(日)  
主催：板橋区（実施主体：板橋区立エコポリスセンター）  
企画・運営：いたばしエコ活動推進協議会

# 目 次

1. 実施概要 .....	1
2. 出展団体による展示&体験コーナー .....	4
3. 企画イベント .....	15
4. 同時開催イベント .....	19
5. 来場者アンケート集計結果 .....	20
6. アクション9実施状況・温室効果ガス削減効果 .....	23
7. いたばしエコ活動推進協議会の紹介 .....	26
参 考 資 料 .....	27

# 1. 実施概要

## 1. 日時

平成30年2月3日（土）12:00～16:30、2月4日（日）10:00～16:00

## 2. 場所

板橋区立エコポリスセンター（板橋区前野町4-6-1）

## 3. 主催

板橋区（実施主体：板橋区立エコポリスセンター）

## 4. 企画・運営

いたばしエコ活動推進協議会

## 5. 主旨・内容

本イベントは、板橋区内外で行われている様々な環境活動や環境にやさしい暮らし方などを紹介し、来場者に見学・体験していただく事で、自分たちの暮らし方を見直し、自分達に何ができるのか考えてもらうイベントである。また、環境活動を行っている法人や市民団体、企業、学校、行政などが一堂に会する、環境活動の情報交換・交流の場としてのイベントでもある。

第17回目では、子どもから大人まで楽しめる区内最大級の環境イベントとして、環境活動を行っている法人や市民団体、企業、学校、行政など様々な団体の展示ブースを60ブース設置し、パネルや製品・作品などを展示し、普段の取り組みを紹介した。また、一部のブースでは、出展団体による体験コーナーを実施し、同時に、運営スタッフによる企画イベントを行うなど、体験型のイベントを多く取り入れた。

## 6. スケジュール

### ▼2月3日（土）

#### ①開会式（11:50～12:00）

企画・運営者挨拶：いたばしエコ活動推進協議会 代表 横山 れい子 氏

#### ②随時開催イベント（12:00～16:30）

- ・出展団体による展示・体験コーナー（56団体60ブース）
- ・お宝いっぱい★環境クイズラリー（受付は15:30まで）
- ・現代のいかげやさんの営業
- ・軽食喫茶「こすもす」の特別営業
- ・出展者交流スペース
- ・木とふれあおう♪もくもく広場

#### ③出展者終礼（16:30～16:40）

## ▼2月4日(日)

①出展者朝礼(9:50~10:00)

②随時開催イベント(10:00~16:00)

- ・出展団体による展示・体験コーナー(56団体60ブース)
- ・お宝いっぱい★環境クイズラリー(受付は15:00まで)
- ・現代のいかげやさんの特別営業
- ・軽食喫茶「こすもす」の特別営業
- ・木とふれあおう♪もくもく広場
- ・出展者交流スペース

③同時開催イベント

- ・エコポリス板橋環境活動大賞表彰式・緑のカーテンコンテスト表彰式及び受賞者による事例発表(13:00~14:00)

④閉会式(16:00~16:15)

主催者挨拶：板橋区立エコポリスセンター館長 佐原 直司

## 7. 来場者

3,416名(内訳：3日(土)：1,586名 / 4日(日)：1,830名)

## 8. 参加団体

56団体(出展団体)

## 9. アンケート

回収数：405枚(内訳：3日(土)：148枚 / 4日(日)：257枚)

## 10. お宝いっぱい★環境クイズラリー

クイズ出題団体：48団体(56団体中)

回収数：440枚(内訳：3日(土)：154枚 / 4日(日)：286枚)

アイテム工作参加数：合計357

(うち、フォトフレーム155、マグネット202)

## 11. 出展団体による体験コーナー参加者数

体験コーナー実施団体：25団体27種類(56団体中)

3,386名(2月3日(土)：1,521名 / 2月4日(日)：1,865名)

## 12. 企画イベントの参加者

日時	名称	参加者数
両日	お宝いっぱい★環境クイズラリー	計440名 2月3日(土)：154名 2月4日(日)：286名
両日	出展者交流スペース	のべ115名以上

### 13. ボランティア数

のべ 20 名（エコライフサポーター 10 名、大東文化大学 2 名、東京家政大学 2 名、東京都立板橋高等学校 2 名、コンソーシアム団体員 4 名）

#### ■参加団体一覧（敬称略・順不同）

##### ▼法人・市民団体（26 団体）

いたばし水と緑の会／エコ紙漉きはがき絵の会／リフォームクラブ／植物画を描く会／  
NPO 法人センスオブアース・市民による自然共生パンゲア／  
環境を考え行動する市民グループ「ぽんぷ」／裂織りの会／  
板橋剪画同好会／新婦人絵手紙サークル／みどりの手／生ごみリサイクルネットワーク・板橋／  
NPO 法人 いた・エコ・ネット／おもちゃの病院／グループけやき／板橋区蝶を調査する会／  
城北公園・四季の会／（一社）板橋区建設関連協会／緑のカーテンサポートクラブ／  
（一社）ソーラーシステム振興協会／NPO 東京城北 ECA 板橋支部会／  
いたばしエコ活動推進協議会／軽食喫茶 こすもす／東京都板橋福祉工場／  
（公益財団法人）東京都公園協会 赤塚公園サービスセンター／  
サンシティ管理組合 グリーンボランティア／社会福祉法人むくどり（イクトスのパン）

##### ▼企業（17 団体）

(株)マップ／(株)エイアイティ／東京ガス(株)北部支店／凸版印刷(株)／エコ窓普及促進会／  
(有)三幸電機製作所＝東京未来素材／中越パルプ工業(株)／ラフォーレエンジニアリング(株)／  
(株)増淵商店／スカイライトチューブ関東（株）ムーヴ／株式会社 BiotopGuild／  
イオンリテール(株)イオンスタイル板橋前野町／(株)空調服／株式会社ウキマ／  
有限会社 カワシマシキ工芸／株式会社フソー／クリーニングリブレ

##### ▼学校（5 団体）

赤塚第二中学校 給食委員会／日本ペット&アニマル専門学校／東京家政大学 環境教育学科／  
板橋第二小学校／緑小学校

##### ▼行政（8 団体）

板橋区 清掃リサイクル課 ごみ減量係／板橋区 環境戦略担当課 環境政策グループ／  
板橋区 環境課 環境調査係／板橋区 みどりと公園課 緑化推進グループ／  
板橋区立リサイクルプラザ／板橋清掃工場／板橋区立エコポリスセンター／  
板橋区立エコポリスセンター 緑のカーテンコンテスト

#### ■体験コーナー一覧（25 団体 27 種類）

	団体数	体験コーナー数	
3 日	23	25	1,521 名
4 日	23	25	1,865 名
合計	46	50	3,386 名

※3 日のみ実施団体が 2 団体、  
4 日のみ実施団体が 2 団体あったため

## 2. 出展団体による展示&体験コーナー

●日時：2月3日(土) 12:00~16:30、2月4日(日) 10:00~16:00

●会場：地下1階~2階

●出展団体数：56団体(うち、25団体が27種類の体験コーナーを実施)

●体験コーナー参加者数：計3,386名(2月3日(土)：1,521名 / 2月4日(日)：1,865名)

環境活動を行っている法人や市民団体、企業、学校、行政等、分野や立場を超えて様々な出展団体が集結し、館内には60のブースが並んだ。展示ブースには、出展団体が説明員として立ち、パネルや資料、製品・作品等を展示し、クイズを交えながら普段の環境に関する取り組みを紹介した。

また、一部のブースでは、より環境活動を楽しんでいただけるよう、出展団体の企画による環境に関する工作や実験、ゲーム等ができる体験コーナーを設置し、幅広い年代の来場者の方に参加していただいた。体験コーナーの内容と参加者数は以下のとおりで、各ブースの概要は、次頁のとおり(ブース番号順に掲載)。体験コーナーのあるブースは次ページ表内の内容欄に★体験と明記した。

第17回環境なんでも見本市inエコポリスセンター「体験コーナー一覧表」

場所	番号	出展団体	タイトル	3日	4日	計	
2階	51	おもちゃの病院	おもちゃの修理	53	42	95	
	54	板橋区立リサイクルプラザ	ダンボールでコマをつくろう【実施日:2/3(土)のみ 先着40名様】	36		36	
	56	株式会社エイアイティ	災害時浄水器体験コーナー	10	28	38	
1階	9	日本ペット&アニマル専門学校	①ワークショップコーナー、いきものカードゲーム ②いきものの展示	210	342	552	
研修室	40	エコ紙漉きはがき絵の会	手漉きはがきの紙漉体験	31	38	69	
	44	NPO法人東京城北ECA板橋支部会	落ち葉、押し花でしおりづくりとエコすごろく、板橋エコかるた	45	58	103	
	45	NPO法人センスオブアース・市民による自然共生バンク	ドングリコロコロお山は大さわぎ、 風力発電装置の羽を作って発電させよう	72	70	142	
	48	板橋剪画(切り絵)同好会	剪画を楽しもう	45	68	113	
	50	NPO法人 いた・エコ・ネット	オーガニックコットン人形をつくろう	61	69	130	
	視聴覚ホール	1	いたばしエコ活動推進協議会	①木の実を使った自由な工作(子ども向け)	52	64	116
				②手作りカイロ(大人向け)	23	25	48
		3	有限会社カワシマシキエ芸	実演 熱のプレス機 アップリケ	43	61	104
		19	板橋清掃工場	作業体験	165	160	325
		20	板橋区立赤塚第二中学校 給食委員会・自然観察部	ヒヤラギの葉で作る葉脈標本のしおり【実施日:2/4(日)のみ】		42	42
B1階	21	東京家政大学 環境教育学科	もののしくみ(省エネ等)を学ぼう【実施日:2/3(土)のみ】	67		67	
	8	板橋区立エコポリスセンター	コロコロエコボール	154	147	301	
			デジタル版エコチェックシート	58	94	152	
	9	日本ペット&アニマル専門学校	環境にやさしいペットの飼育方法レクチャー	78	136	214	
	14	株式会社空調服	かざぐるまをつくろう!!	49	51	100	
	18	株式会社ウキマ	あなたのノートにブックバンドをつけてみよう	35	80	115	
	10	板橋区環境課	ヒアリのぬりえ	7	18	25	
	28	一般社団法人板橋区建設関連協会	間伐材から出来た木のハガキに自然塗料で絵を描こう	108	115	223	
	31	一般社団法人ソーラーシステム振興協会	太陽熱温水器工作キットを作ろう!	12	17	29	
	32	公益財団法人 東京都公園協会 赤塚公園サービスセンターのボランティア	シュロの葉っぱでバツタ作り	20	25	45	
	33	みどりの手	折り紙	35	42	77	
	34	サンシティ管理組合	やじろべえづくり(各日50セット)	52	50	102	
	30	裂織りの会	裂織りのコースター作り【実施日:2/4(日)のみ】		23	23	
				計	1,521	1,865	3,386

No.1 いたばしエコ活動推進協議会  
〔活動拠点：板橋区〕



協議会の活動紹介や、環境に優しい取り組み「アクション9」のチェックを行った。また、「木の实工作」では子供の自由な発想を育み、「手作りカイロ」では本格的な発熱を体感してもらった。★体験

No.3 有限会社カワシマシキ工芸  
〔所在地：板橋区〕



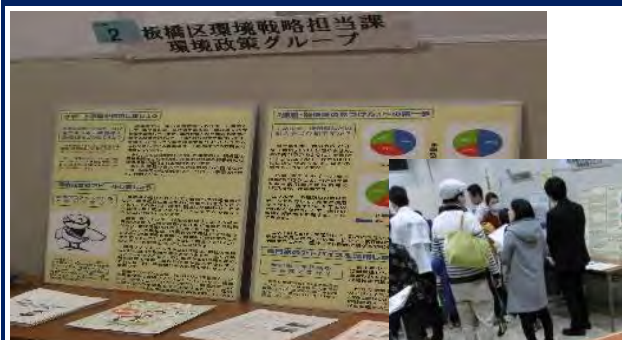
展示では色々な方法でプリントしたTシャツやトートバックを展示して、多種類の転写シートを用意してTシャツにプリントする実演をした。★体験

No.5(有)三幸電機製作所＝東京未来素材  
〔所在地：武蔵村山市〕



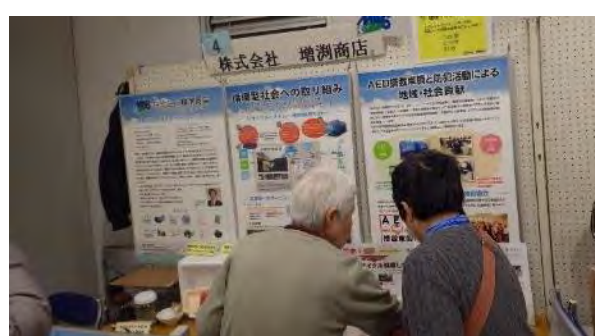
2日間でお茶碗を110個無料配布し、来場者からは販売をしているかと質問が多く寄せられた。販売コーナーまたはクイズの景品にもご検討をお願いしたい。売り上げの20%を板橋区に寄付したい。

No.2 板橋区環境戦略担当課  
環境政策グループ〔所在地：板橋区〕



板橋エコアクション：パネル展示とパンフレット等を配布し、板橋区の取り組みについて紹介した。環境関連支援制度等の案内や板橋区新エネルギー及び省エネルギー機器等導入補助金制度の紹介も行った。

No.4 株式会社増潤商店  
〔所在地：板橋区〕



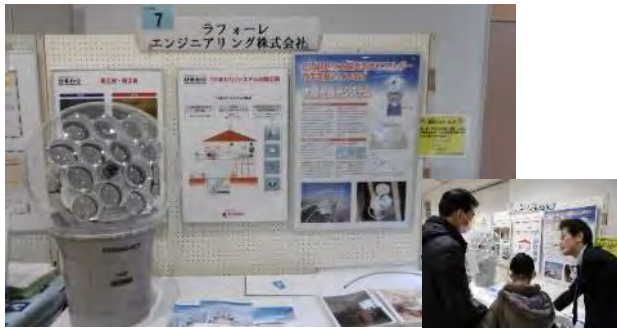
弊社は事業系廃棄物処理業者であり、今回、リサイクルについてご紹介した。主に発泡スチロール・牛乳パックについて説明した。皆様がリサイクルに興味をもって頂けるようにこれからも努めたい。

No.6 東京ガス株式会社北部支店  
〔所在地：北区〕



環境にやさしい家庭用燃料電池「エネファーム」のしくみや特徴を燃料電池キットを用いて紹介。また、電力の自由化と東京ガスの電気についても解説を行った。

No.7 ラフォーレエンジニアリング株式会社  
〔所在地：港区〕



太陽光そのままを、細い光ファイバーを使って、好きなお部屋に運ぶことができます。既存の建物へも簡単に取付可能です。その太陽光採光システム「ひまわり」を紹介した。

No.9-1 日本ペット&アニマル専門学校  
〔所在地：板橋区〕



キャベツの外側の葉や大根の上部など、普段食わずに捨てる野菜くずを活用してペットを飼育する際にエサとして利用できるものを紹介した。めくってわかるクイズ形式での展示。

No.9-3 日本ペット&アニマル専門学校  
〔所在地：板橋区〕



メンフクロウ、ハムスター、モルモット等、学校で飼育している生き物とのふれあいコーナー。ドルフィントレーナー科の1年生も海の生き物のタッチングプールと生き物の紹介を行った。★体験

No.8 板橋区立エコポリスセンター  
〔所在地：板橋区〕



エコポリスセンターの施設の説明を行い、水の循環を現した大型木琴装置「コロコロエコボール」とPCで入力して結果がわかるデジタル版エコチェックシートを体験してもらった。★体験

No.9-2 日本ペット&アニマル専門学校  
〔所在地：板橋区〕



学校の授業内容や飼育している動物たちの写真付き時間割表の作成と展示。飼育科での一週間の授業を通して、実習ではどんな活動をするのか等、学校に興味を持ってもらえるような説明をした。

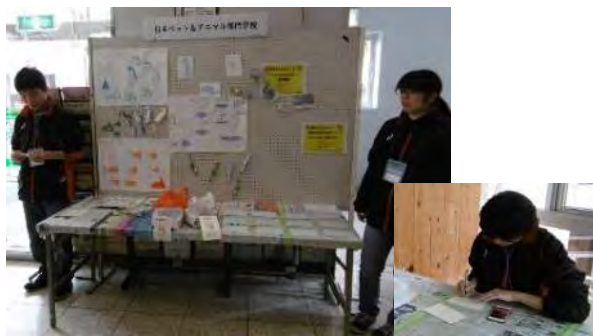
No.9-4 日本ペット&アニマル専門学校  
〔所在地：板橋区〕



ペットとして親しまれているハムスターが野生でどんな生活をしているか、畑の土と粘土を使って作成した巣の模型で紹介した。また、ハムスターの生態について模造紙でまとめ、展示した。



No.9-5 日本ペット&アニマル専門学校  
〔所在地：板橋区〕



学校で飼育している生き物の絵を合わせるカードゲームと、不要になったチラシで生き物の折紙を作るワークショップを行った。参加者に先着でアルパカの毛玉のストラップをプレゼント。★体験

No.11 板橋区清掃リサイクル課  
〔所在地：板橋区〕



食品ロスの現状と、その削減のために一人ひとりができることを紹介するパネル展示を行った。また、その他清掃リサイクル課の事業に関するチラシやパンフレットを配布した。

No.13 板橋区立板橋第二小学校 2年1組  
〔所在地：板橋区〕



生活科で秋・冬の野菜を育てる活動に取り組んだ。土作り・水やり・間引きなど大根のお世話をしながら、大根の歴史や料理、栄養について学んだ。2年生が大切に育てた大根の記録である。

No.10 板橋区環境課  
〔所在地：板橋区〕



ハクビシン対策事業やヒアリの特徴についての説明を行い、ヒアリの特徴について理解を深めてもらうために「ヒアリのぬりえ」を行った。随時、自動車公害等の公害状況について説明を行った。★体験

No.12 板橋区立緑小学校  
〔所在地：板橋区〕



サンシティ・グリーンボランティアの方々に丁寧にご指導いただいている、自然を生かした木工細工や竹細工、たけのご掘り、竹の箸作り、わら細工の様子を各担任がポスターに表した。

No.14 株式会社空調服  
〔所在地：板橋区〕



空調服に関係のある「風」をテーマにかざぐるまを作成していただいた。また、空調服を試着していただきエアコンが使用できない環境でも快適に作業ができることを体感してもらった。★体験

No.15 エコ窓普及促進会  
〔所在地：豊島区〕



展示では地球にやさしい「エコ窓」を紹介。「不思議なエコガラスの体感」として実際に手で触ってもらうことで、エコガラスと普通のガラスの断熱性能の違いを肌で体感してもらった。

No.17 株式会社フソー  
〔所在地：板橋区〕



国内唯一のビーチクリーナー製造メーカー「フソー」。海や砂浜の環境を板橋区から応援！海岸の清掃の仕組みや動画を流し、このような機械があることを知っていただいた。

No.19 板橋清掃工場  
〔所在地：板橋区〕



東京 23 区のごみ処理の流れや、可燃ごみを利用した火力発電について紹介した。また、容器に貯めた圧縮空気により風船を膨らませる体験コーナーを実施し、体験後は風船をプレゼントした。★体験

No.16 クリーニングリブレ  
〔所在地：神奈川県横浜市〕



エコで安心な洗剤をサンプリングで 50 本くらいお渡しできた。関心があり、センタクノシカタをよく理解いただいた。今後は見本市でも販売ができればいいと思う。

No.18 株式会社ウキマ  
〔所在地：板橋区〕



紙を折り、重ねて、綴じる。小さな子どもたちが、紙を一生懸命折る姿が可愛かった。ブックバンドのゴムを結ぶところが一番難しかったかと思うが集中して、結ぼうとする真剣さに、心打たれた。★体験

No.20 板橋区立赤塚第二中学校  
給食委員会・自然観察部〔所在地：板橋区〕



テーマは「地産地消」。本校の給食は、地域の農家さんの協力を得て、地域の食材を多く使っている。しおり作りに使ったヒラギも、板橋フレンドセンターの垣根からいただいた。★体験

No.21 東京家政大学 環境教育学科  
〔所在地：板橋区〕



KOOV という学習教材を使い、人に反応して点灯するライトと同じ仕組みのロボットを作成し、それを動かしてもらうことでプログラミングが省エネに使用されているということを学んでもらった。★体験

No.23 イオンスタイル板橋前野町  
〔所在地：板橋区〕



イオン幸せの黄色いレシートキャンペーンとは「イオン・デー」で、地域で活躍されている「ボランティア団体」などに対してイオンがその活動に役立つよう物品をもって助成するものです。

No.25 グループけやき  
〔活動拠点：板橋区〕



けやきの公園は日常の生活の通り道であり日々地域の人達の目でそれとなく監視出来る。毎週日曜はグループけやきで清掃活動を実施し防災設備があり、遊具設備のない生きている公園として活動中。

No.22 板橋区みどりと公園課  
〔所在地：板橋区〕



栃木県日光市にある「板橋区の森」と、その管理作業を行っている「板橋森林ボランティア」を紹介。助成制度と、緑の基本計画改定のパブリックコメント募集のお知らせを行った。

No.24 スカイライトチューブ  
株式会社ムーヴ〔所在地：板橋区〕



太陽の光を室内に届ける、太陽光照明システム「スカイライトチューブ」について紹介した。イメージ DVD の上映や、モックアップ展示などにより照明の効果を体感してもらった。

No.26 板橋区の蝶を調査する会  
〔活動拠点：板橋区〕



板橋区で見られる蝶の標本・写真パネル、幼虫・さなぎの現物の他にクイズラリーに合わせて食草も展示しました。蝶のことをより良く知って頂く為に、今回から幼虫と食草のパネルも展示した。

No.27 城北公園・四季の会  
〔活動拠点：板橋区〕



城北中央公園にある「トンボ池」ができて10周年を迎えた。都市公園の人工池に関わる生き物の10年間の変化を展示した。昨年実施のかいぼり調査による生き物の状況も紹介した。

No.29 株式会社 BiotopGuild  
〔所在地：埼玉県春日部市〕



「身近な自然に気付く」ことを目的に、板橋区を始め都内に暮らす身近な生きもの（ヤゴ等）を展示。生きものごとの暮らしに必要な環境を考えたり、都内の環境について考えて貰うきっかけとした。

No.31 一般社団法人 ソーラーシステム  
振興協会〔所在地：中央区〕



太陽エネルギーで給湯や暖房をする太陽熱利用システムについて、展示やクイズで紹介した。また、体験コーナーで「太陽熱温水器工作キット」の工作教室を行い、お湯が沸く仕組みを説明した。★体験

No.28 一般社団法人板橋区建設関連協会  
〔活動拠点：板橋区〕



展示では身近にある特産木材として「西川材」を紹介、国産の杉の間伐材で出来たハガキに自然塗料を使って絵を描く体験をしてもらった。★体験

No.30 裂織りの会  
〔活動拠点：板橋区〕



不要になった布を裂き、それを緯糸にして織るのが裂き織りです。布を再生する過程を知ってもらうために、裂き織りの織り機を自由に使うてもらったり、コースター作りの体験コーナーも実施した。★体験

No.32 公益財団法人 東京都公園協会 赤塚公園  
サービスセンター〔活動拠点：板橋区〕



赤塚公園サービスセンターは、都区内最大規模のニリンソウの群落や、武蔵野台地北端の崖線の雑木林などの自然と赤塚城址を巡る歴史ロマン、この二つの魅力を発信していきたい。★体験は友の会が実施

No.33 みどりの手  
〔活動拠点：板橋区〕



集客の一環として「折り紙」を企画した。親子や高齢者まで幅広い年代が訪れた。  
・こま・バスケット・箱を準備したが、子どもには「こま」、中高年層（特に女性）には「バスケット」が好評だった。★体験

No.35 中越パルプ工業株式会社  
〔所在地：中央区〕



総合紙パルプメーカーの中越パルプ工業が、「竹紙」や「里山物語」など、どこにも真似できない本業を通じた本物のソーシャルグッドな活動を紹介。例年は竹紙を使った体験コーナーもある。

No.37 新婦人絵手紙サークル  
〔活動拠点：板橋区〕



身近な花や動物、自然の風景等、季節や環境の変化に目を向けて描いた絵手紙作品（ハガキサイズ）を展示した。

No.34 サンシティ管理組合  
〔活動拠点：板橋区〕



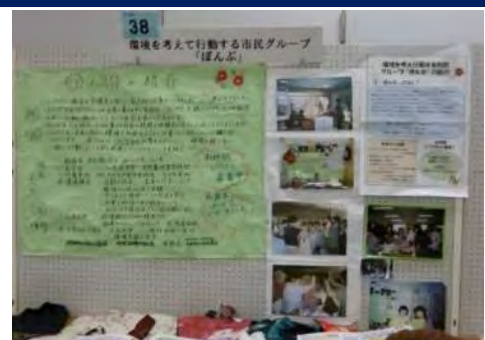
住居周りの野草緑地化による快適な緑の環境改善およびサンシティ域内の防災に強い緑地化への取り組み活動を展示し、やじろべえづくりを体験してもらった。★体験

No.36 凸版印刷株式会社  
〔所在地：板橋区〕



昭和13年の創業以来、雑誌、書籍等の製造を行う中で、省エネルギー活動や廃棄物の削減、緑のカーテン（今年度団体部門グランプリ受賞）等、地域と共に実施している環境改善活動を紹介した。

No.38 環境を考え行動する市民グループ  
「ぽんぷ」〔活動拠点：板橋区〕



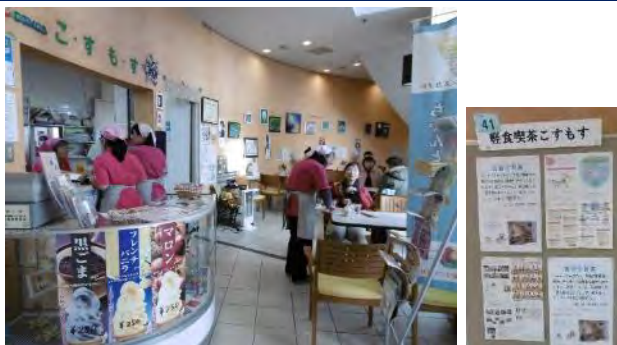
3R活動を目的に実施している衣類交換会などの活動や、年1回開催している講座などの活動を紹介した。また、不要になった布等で作った作品を被災地に送付支援している活動も紹介した。

No.39 いたばし水と緑の会  
〔活動拠点：板橋区〕



板橋に昔からすんでいた野生の動植物のために、草地（赤塚城址バッタ広場）や水辺ピオトープ（美術館そばのトンボ池）等をつくり、手入れをしている。そこで見る身近な自然を紹介している。

No.41 軽食喫茶こすもす  
〔所在地：板橋区〕



見本市に合わせて、土日に特別営業した。障がいをお持ちの方が実習していただける場所というポスター掲示をし、店内で手作りクッキーとお茶や食事を提供し、エコについて語り合う場となった。

No.43 パン工房 イクトス  
〔所在地：板橋区〕



保存料不使用のパン販売を実施。クリームコロネ、オレンジマーブル等、30種類ほどが12時過ぎには完売した。利用者が販売に参加し、来場者と交流を図ることが出来た。

No.40 エコ紙漉きはがき絵の会  
〔活動拠点：板橋区〕



牛乳等の紙パックを利用して作ったパルプを漉いてハガキを作り、絵や、切り絵、広告紙を使った貼り絵の作品を展示した。また、実際に紙漉き体験が出来る体験コーナーを実施した。★体験

No.42 東京都板橋福祉工場  
〔所在地：板橋区〕



障害をお持ちの方が通所する高島平9丁目にある福祉施設。植物工場を2015年に立ち上げ、LEDを使用して野菜を栽培している。今回はその野菜を中心に焼き立てパンやラスクも販売し、完売した。

No.44 NPO 法人東京城北 ECA 板橋支部会  
〔所在地：板橋区〕



幼児から年配者までどなたでもできる体験コーナーだったので大勢の方に参加していただいた。また参加者とスタッフとの対話が楽しく出来たのはよかった。★体験

No.45 NPO法人センスオブアース・市民による自然共生パンゲア〔活動拠点：板橋区〕



展示物は、「風となかよし」と「ドングリココロコ」の授業風景。工作は風力発電用のペットボトルによる羽根作りとドングリによるコマやトトロ（マスコット）を作った。  
★体験

No.47 リフォームクラブ〔活動拠点：板橋区〕



不要になった着物・洋服・傘などの生地を利用して作った、手提げバック・ポーチ・リュックサック・自転車のハンドルカバー等の作品を展示し、リユース活動を紹介した。

No.49 生ごみリサイクルネットワーク・板橋〔活動拠点：板橋区〕



環境に負荷を与えない資源循環型社会に向けて生ごみのたい肥化、ごみ減量を推進。有機質資源の有効利用のため、ベランダ等での「生ごみ堆肥」の作り方、コンポスト容器の使い方等をパネル展示。

No.46 植物画を描く会〔活動拠点：板橋区〕



ハナミズキの実やアオギリの実、アロエベラ、ケヤキの樹皮などの樹木や野草の植物画を展示し、板橋区内の植物を紹介した。

No.48 板橋剪画（切り絵）同好会〔活動拠点：板橋区〕



小さいお子さんたちでも安心して切り絵を楽しめるように、人気のパンダをハサミでカットできる様にしたところ、学齢前のお子さん達もハサミで綺麗にカットして嬉しそうに笑顔で持ち帰られた。★体験

No.50 NPO 法人いた・エコ・ネット〔活動拠点：板橋区〕



2017年に「いたばしコットンプロジェクト」で栽培、収穫したオーガニックコットンを使って、自分だけの人形をつくり、福島復興支援について知ってもらった。  
★体験

No.51 おもちゃの病院  
〔活動拠点：板橋区〕



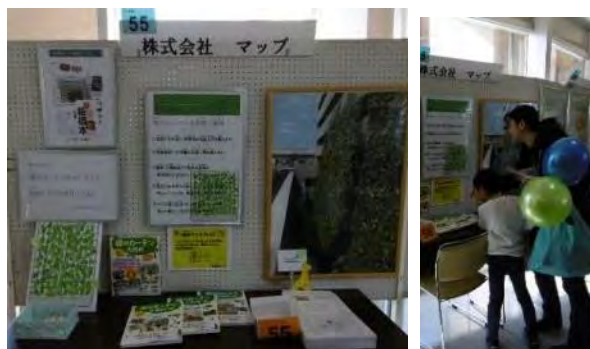
問診時、親子や子どもたちとの対話から、物を大切にする心を育み、資源の再利用5Rの基本を体感していただけた。エコポリでの夏休み工作・区内学校へエコなおもちゃ作りの出前授業の活動も継続中。★体験

No.53 板橋区立エコポリスセンター  
緑のカーテンコンテスト〔所在地：板橋区〕



緑のカーテンコンテストの個人部門、団体部門、公共施設部門での応募者 50 名の作品と受賞者 11 名のパネルを展示し、全員の作品をファイルに入れてご覧いただけるようにした。

No.55 株式会社マップ  
〔所在地：板橋区〕



板橋区役所本庁舎等で採用していただいている「マップ式」大型緑のカーテンを通じて、緑のカーテンの機能性と役割について紹介した。

No.52 緑のカーテンサポートクラブ  
〔活動拠点：板橋区〕



緑のカーテンの資材展示、育成マニュアル（ハンドブック）の資料配布、育成や料理の方法についてパネル展示を行なった。また、今年度の活動紹介や緑のカーテンの育成相談も実施した。

No.54 板橋区立リサイクルプラザ  
〔所在地：板橋区〕



身近な材料を使った簡単な工作を通して、大人や子供たちに、作る喜び、遊ぶ喜びを伝え、物を無駄にしないリサイクルの大切さを体験していただいた。★体験

No.56 株式会社エイアイティ  
〔所在地：板橋区〕



展示では実際に災害時用の自転車浄水器を来場した子供たちが漕いで体験する。さらに、災害時用の浄水器の必要性や可能性を親御さんを交えて説明しより一層、興味や理解を深めた。★体験



### 3. 企画イベント

#### ▼お宝いっぱい★環境クイズラリー

日時：2月3日(土)12:00～16:30、2月4日(日)10:00～16:00

※受付時間：2月3日(土)12:00～15:30、2月4日(日)10:00～15:00

※ゴール受付時間 各終了時間の30分前（アイテム工作をするため）

会場：地下1階～2階（受付は1階・ゴールは2階）

環境クイズ出題団体：48団体（56団体中）

環境クイズラリー参加者：440名 ※クイズ&アンケート用紙回収数

（内訳：3日(土)：154枚 / 4日(日)：286枚）

アイテム工作参加数：合計357（うち、フォトフレーム155、マグネット202）



来場者にできるだけたくさんブースをまわってもらい、出展団体の活動を楽しく知っていただけるよう、各ブースに、出展団体が考えた展示内容に関するクイズ（三択）を1問出題しました。クイズの出題には、48団体が参加し、来場者とのコミュニケーションのきっかけとしてうまく活用していただけた。



さらに、各ブースで、クイズに答えた参加者に、出展団体からアイテム（不要になったボタンやビーズ、どんぐり等、工作で使える材料）を渡し、クイズラリーゴール後に、工作会場で、集めたアイテムでフォトフレームやマグネットの装飾を楽しんでいただいた。

## ▼現代のいかけやさん

日時：2月3日(土)12:00~16:30、2月4日(日)10:00~16:00

会場：地下1階 環境工作室

利用者：48名(2月3日(土):29名、2月4日(日):19名)



物を大切に繰り返し使うリユース活動として、日用品の再生を行なう「現代のいかけやさん」の営業を2日間実施した。当日は、鍋の取っ手、傘、婦人靴などの修理、包丁とぎ等を請け負った(2月4日(日)は特別営業)。

## ▼福祉団体による販売・軽食喫茶の営業

日時：2月3日(土)12:00~16:30、2月4日(日)10:00~16:00

会場：地下1階 研修室、地下1階「こすもす」



地下1階 研修室、福祉団体2団体(東京都板橋福祉工場、パン工房 イクトス)による手作りのパン、ラスク、野菜等の、環境にも体にも優しい食品を販売した。どちらも利用者さんが販売活動をし、来場者と食品販売を通じて交流を深めることができた(詳しくは12頁ブースNo.41~No.43を参照)。

エコポリスセンター地下1階に併設する軽食喫茶「こすもす」は、通常は平日営業だが、見本市に合わせて特別に土日営業していただいた。店内で手作りクッキーや食事、お茶を提供し、食事やお茶をしながら会場で見つけたエコライフのヒントを語らう憩いの場となっていた。今年度から「こすもす」も出展団体として、障がいをお持ちの方が実習していただける場所というポスターの展示をした。



## ▼もくもく広場

日時： 2月3日（土）12:00～16:30、2月4日（日）10:00～16:00

会場：地下1階 視聴覚ホール



木の香り・音・肌触りを楽しめる空間として、つみ木や絵本コーナーを設置した。

つみ木は、地域の木材店で不要になった杉の角材を、エコポリスセンターで加工したもので、木目や色、肌触りを感じながら多くの子どもたちにつみ木遊びを楽しんでもらうことができた。子どもたちは自由につみ木で楽しんでいましたが、最終日には日本地図を作った子どももいて、子どもの自由な発想に驚かされた。

絵本コーナーでは、エコポリスセンターの植物や動物に関する絵本約20冊を置き、自由に手にとっていただいた。

## ▼出展者交流スペース

日時： 2月3日（土）12:00～16:30、2月4日（日）10:00～16:00

会場：地下1階 視聴覚ホール後方間仕切り内

参加人数：のべ 115 名以上（紙コップ使用数） マイカップの持参をお願いしていたため、マイカップ利用の方もかなり多く見受けられたので、実際の人数は紙コップ使用数を上回ると思われる。





環境活動の情報交換・交流の場のイベントとして、出展者同士の交流を深めるきっかけ作りと休憩場所になるよう、見本市開催中両日、交流スペースを地下1階 視聴覚ホール後方間仕切り内に設置し、お菓子や飲み物と給湯ポットを置いた。また、各出展団体からいただいた団体の写真と紹介文をスライドショーにして、スペース内のモニターで常時上映し、出展団体の紹介をした。

～以下、参加者からの感想抜粋～

- 今年も盛況で。環境活動は沢山あるんですね。
- とても有意義な展示やクイズラリーは、頭を使い、良い時間でした。
- 高齢者の出展スタッフには有り難いスペースです。来年度以降も設置をお願いします。
- 交流スペースの案とても良いと思います。今年もワークショップも沢山あって、参加者の楽しみがありよかった！
- 今年も盛況ですね！控室の準備ありがとうございました。
- スライドショー、ナイスアイデア！ 何やっているかよく分かりました！！
- 楽しい1日をすごせそうです。いつも勉強になります。
- お休みコーナーとても良いアイデアです。
- お休みするところが出来てとても助かりました。飲み物やおやつ等色々気をつけて下さって有り難く感謝しています。
- ちょっと休める場所があってとても良い。
- 盛況でうれしいです。環境に配慮した手作り作品等、又製品等の販売があったらと考えます。
- 大変貴重な体験が出来ました。ありがとうございました。
- お茶コーナーがあって良かった。元気になりました。
- なんでも見本市！初参加 多数の出店に大勢の方々がいらしゃって見学！参加とても素晴らしい！！
- 子どもからお年寄りも笑顔で出店先を回っているのがほほえましい。ずっと続けて欲しいです。
- 休憩室が1階にあり、気軽にリフレッシュできて良かった。
- 楽しいお話が出来ました。

## 4. 同時開催イベント

### ▼エコポリス板橋環境活動大賞の表彰式・

#### 緑のカーテンコンテストの表彰式及び受賞者の事例発表

日時：2月4日（日）13:00～14:00

会場：1階 展示スペース

参加者：48名

人と環境が共生するまち「エコポリス板橋」の実現を目指して、低炭素社会の推進、資源循環型社会の推進など、さまざまな環境保全活動に積極的に取り組んだ区内の個人・団体および学校や事業者を評する「エコポリス板橋環境活動大賞」と、身近な地球温暖化対策として意欲的かつ優れた緑のカーテンを育成した方を評する「緑のカーテンコンテスト」の表彰式を実施した。

また、緑のカーテンコンテスト表彰受賞者の事例発表も行ない、体験談を交えた活動を多くの来場者に伝えていた。

なお、表彰式を開催していない間の1階展示スペースは、各出展団体からいただいた団体の写真と紹介文をスライドショーにして、スペース内の大きなスクリーンで常時上映し、出展団体の紹介をし、来場者の休憩所として使っていた。

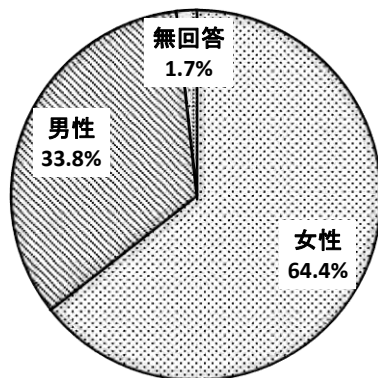


## 5. 来場者アンケート集計結果

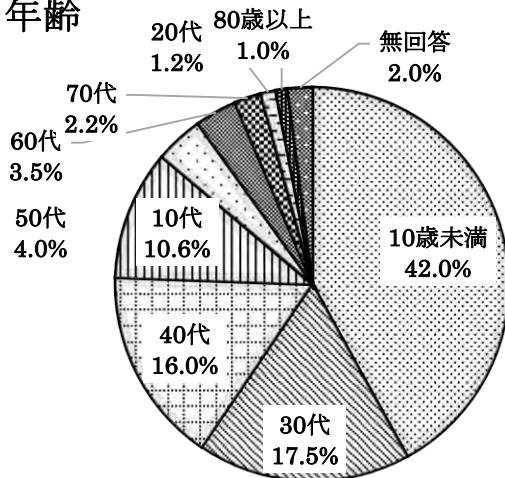
### 第17回環境なんでも見本市 アンケート集計結果

来場者数	3,416
アンケート回収数	405

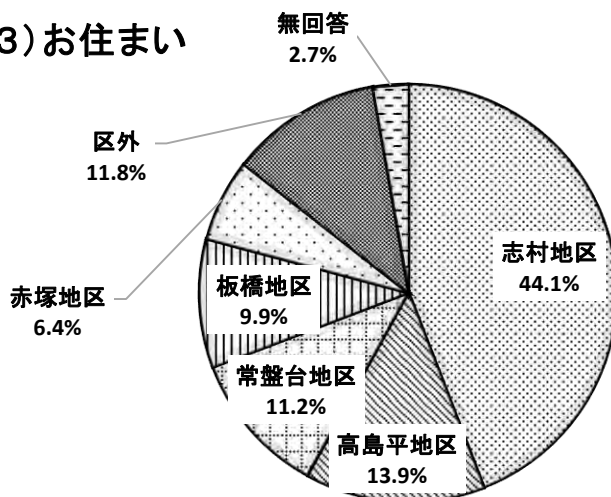
#### (1) 性別



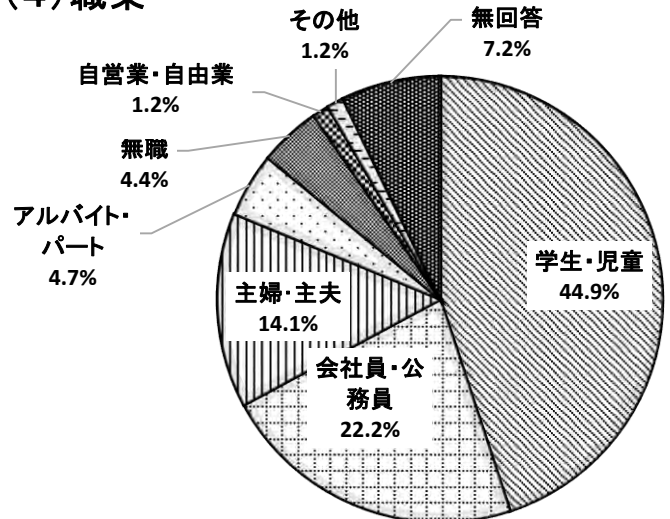
#### (2) 年齢



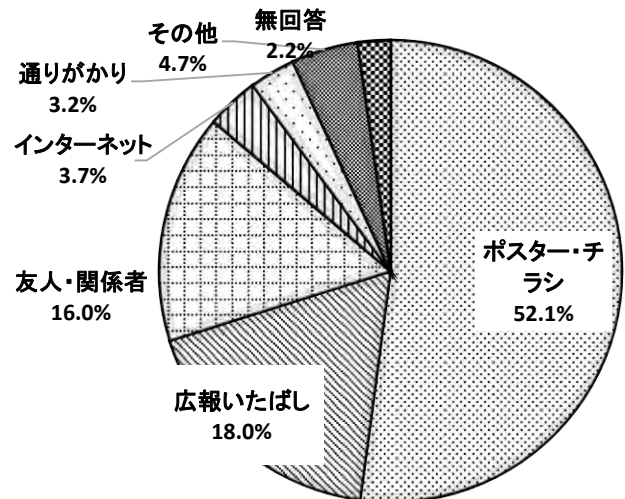
#### (3) お住まい



#### (4) 職業



#### (5) 来場のきっかけ(複数回答)



#### 〔アンケート配布方法〕

お宝いっぱい☆環境クイズラリーの解答用紙にアンケート項目を掲載し、クイズラリーの参加者に記入して頂いた。クイズラリーをゴールした方は440名、そのうちアンケート記入した方405名分の集計をした。

#### ▼印象に残った展示や体験コーナー

- 日本ペット&アニマル専門学校（16）
- 板橋清掃工場（10）
- NPO 法人センスオブアース・市民による自然共生パンゲア（7）
- いたばしエコ活動推進協議会（6）
- 株式会社エイアイティ（4）
- 板橋区立赤塚第二中学校 給食委員会・自然観察部（3）
- エコ紙漉きはがき絵の会（3）
- 板橋区立エコポリスセンター（3）
- NPO 法人いた・エコ・ネット（2）
- エコ窓普及促進会（2）
- 株式会社ウキマ（2）
- 裂織りの会（2）
- おもちゃの病院
- 緑のカーテンサポートクラブ
- 東京家政大学 環境教育学科
- 板橋区環境課
- 板橋区立エコポリスセンター 緑のカーテンコンテスト
- 公益財団法人 東京都公園協会
- 赤塚公園サービスセンター
- サンシティ管理組合
- 有限会社カワシマシキ工芸
- (有)三幸電機製作所=東京未来素材
- ラフォーレエンジニアリング株式会社
- 株式会社 BiotopGuild
- 株式会社空調服
- 株式会社増淵商店
- クリーニングリブレ

#### ▼感想・自由記入

- 楽しかったです（複数回答）。
- すべてが体験できて楽しく学習出来ました（複数回答）。
- おもしろかったです（複数回答）。
- トトロの工作が楽しかったです（複数回答）。
- どれも楽しかったです。また行きたいです（複数回答）。
- クイズラリーが楽しかった（複数回答）。
- クイズラリーは難しかったけど楽しかった（複数回答）。
- 風船をふくらます体験がおもしろかったです（複数回答）。
- 風車を作るのが楽しかった（複数回答）。
- 色々な体験ができて楽しかったです。お友達と工作ができて楽しかった（複数回答）。

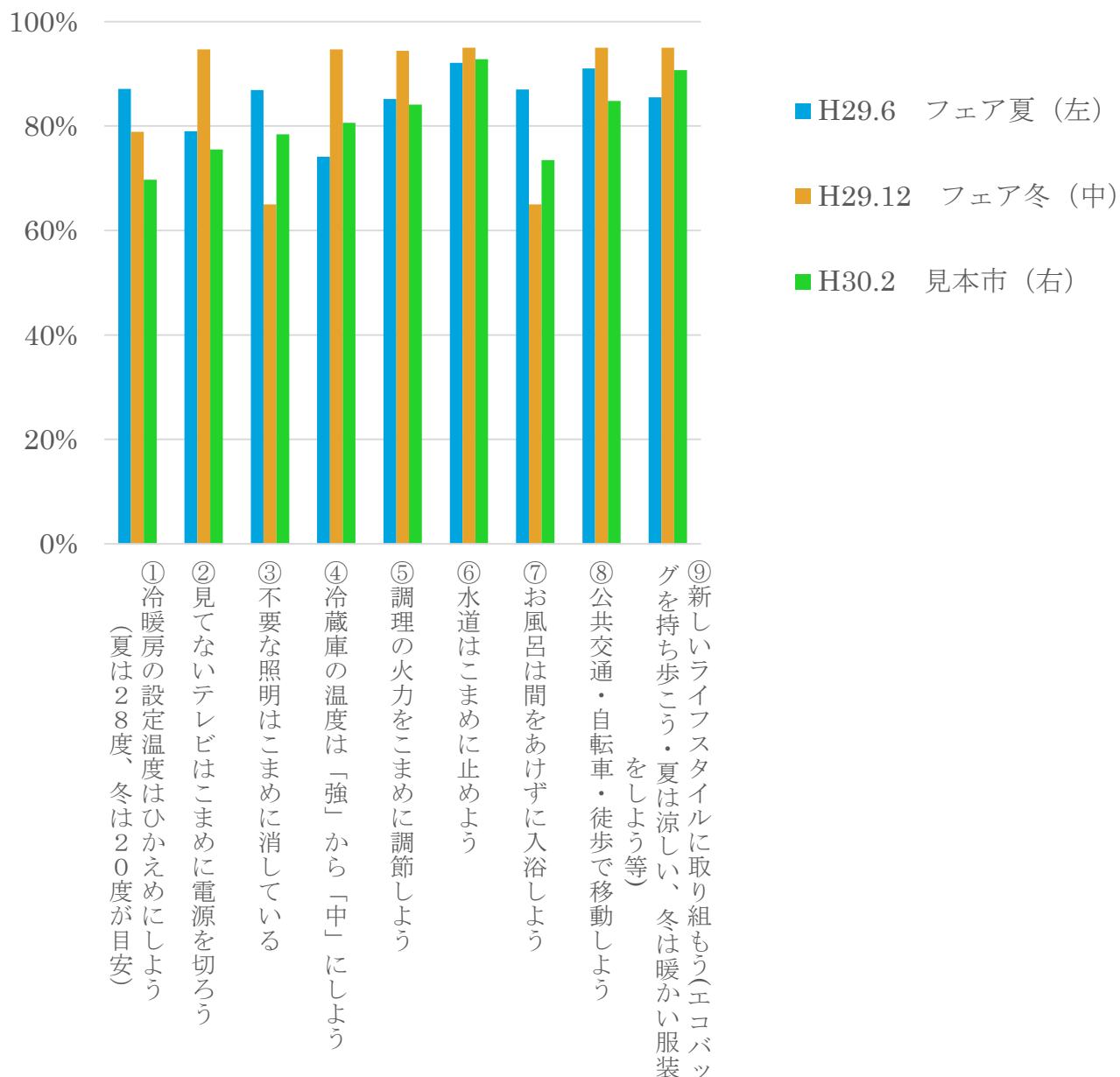
- 動物をさわられたのが貴重な体験、うれしかったです。内訳：うさぎ・へび・ナマコ・フクロウ・へび・モルモット（複数回答）。
- 色々な活動を知ることができてよかったです（複数回答）。
- 環境に配慮した暮らし方に対して関心を高める大変素晴らしい取り組みだと感じました。準備は本当にお疲れ様でございました。
- ボランティア団体が多数参加していることすごいいいと思いました（日頃の活動について）。
- クラフト工作するブースで楽しませていただきました。
- ゴミからの年間発電量など、普段の生活に関わる内容で予想よりも多くのエネルギーを生み出していることがわかる展示がおもしろかったです。
- 工作で子どもが楽しく色々な経験ができました。また来たいと思います。
- 子どもにエコを意識させるいい機会をあたえることができた。
- 子どもに行ってみたいと言われ来てみました。子どもも興味深くみていました。とても楽しかったです。
- 災害時の自転車をこげた。
- 時間がなく体験があまり出来なくて残念もっと早くくればよかったです。
- 簡易ソーラー温熱器の使用楽しみです。
- 自然が楽しめた。
- やじろべえがとてもしょうずにできたのが、うれしかったです。
- ピオトーブギルドさん、生きてるヤゴは見る機会があまりないので新鮮でした。
- バッタをつくって楽しかったです。
- カワシマシキ工芸さんの印刷説明丁寧でした。
- ブックバンドが意外に簡単だったので家でも作ってみたいです。
- さきおり体験コーナーが難しかったけど楽しかったです。
- エコポリスセンターの水のめぐり人生のそれにも丸をしたいと思います。
- ピタゴラスみたいなやつがおもしろかった。
- 葉脈を作るコーナーが心象に残りました。
- 毎年楽しませてもらっています。各々に企業の方、地域の方の子供への接し方に感謝しております。
- 緑のカーテンサポートで子づる、孫づるにしか実ができないことを初めて知った。これから気を付け生活します。
- 緑のカーテン「ゴーヤー」の種を頂きました。
- どれも子供達にとっても大切な事だと思いました。
- 皆さん熱心で大変勉強になりました。
- 風船がいきなりふくらんでびっくりした。
- 知らなかったものがあり勉強になりました。
- たくさんものがもらえてうれしかった。
- 包丁とぎをしていただき最高です。



## 6. アクション9実施状況・温室効果ガス削減効果

いたばしエコ活動推進協議会では、地球温暖化防止のために日々の暮らしの中でできる行動「アクション9」（平成28年3月改定）を広める活動をしている。また、エコライフフェアや環境なんでも見本市などのイベントの際に区民アンケートを行ない、「アクション9」の実施率から温室効果ガスの削減量を換算している。

### ○アクション9実施状況



## ○温室効果ガス排出削減効果

「アクション9」アンケートの回答率(複数回答あり)およびイベント来場者数3,416名から、予想される温室効果ガス(CO<sub>2</sub>)の排出削減量を算出した。

※世帯当たりの温室効果ガス削減量は、環境省「身近な地球温暖化対策」、経済産業省 資源エネルギー庁「家庭の省エネ徹底ガイド春夏秋冬」の数値を使用。

アクション1 冷暖房の設定温度はひかえめにしよう(夏は28℃・冬は20℃が目安)		
世帯当たりの年間CO <sub>2</sub> 削減量(夏の場合) ※外気温度31℃の時、エアコン(2.2KW)の冷房設定温度を27℃から28℃にした場合(使用時間:9時間/日)		17.8kg
世帯当たりの年間CO <sub>2</sub> 削減量(冬の場合) ※外気温度6℃の時、エアコン(2.2KW)の暖房設定温度を21℃から20℃にした場合(使用時間:9時間/日)		31.2kg
環境なんでも見本市 来場者の数値	実施率	69.7%
	年間総削減量	116,667kg

アクション2 見てないテレビはこまめに電源を切ろう		
世帯当たりの年間CO <sub>2</sub> 削減量 ※1日1時間液晶テレビ(32V型)を見る時間を減らした場合		9.9kg
環境なんでも見本市 来場者の数値	実施率	75.5%
	年間総削減量	25,533kg

アクション3 照明はこまめに消し、LEDランプを選ぼう		
世帯当たりの年間CO <sub>2</sub> 削減量 ※9WのLEDランプ1灯の点灯時間を1日1時間短縮した場合		1.9kg
世帯当たりの年間CO <sub>2</sub> 削減量 ※54Wの白熱電球から9Wの電球型LEDランプに交換した場合		52.8kg
環境なんでも見本市 来場者の数値	実施率	78.4%
	年間総削減量	146,494kg

アクション4 冷蔵庫の温度は「強」から「中」にしよう		
世帯当たりの年間CO <sub>2</sub> 削減量 ※周囲の温度が22℃で、設定温度を「強」から「中」にした場合		36.2kg
環境なんでも見本市 来場者の数値	実施率	80.6%
	年間総削減量	99,669kg

アクション5 調理の火力をこまめに調節しよう		
世帯当たりの年間CO <sub>2</sub> 削減量 ※水1ℓ(20℃程度)を沸騰させる時、強火から中火にした場合(1日3回)		5.4kg
環境なんでも見本市 来場者の数値	実施率	84.1%
	年間総削減量	15,513kg

<b>アクション6</b> 水道はこまめに止めよう		
<b>世帯当たりの年間 CO<sub>2</sub> 削減量</b> ※45℃のお湯を流す時間を 1 分間短縮した場合		29.0 k g
環境なんでも見本市 来場者の数値	実施率	92.8%
	年間総削減量	91,931 k g
<b>アクション7</b> お風呂は間をあげずに入浴しよう		
<b>世帯当たりの年間 CO<sub>2</sub> 削減量</b> ※2 時間放置により 4.5℃低下した湯 (200ℓ) を追い炊きする場合		87.0 k g
環境なんでも見本市 来場者の数値	実施率	73.5%
	年間総削減量	218,436 k g
<b>アクション8</b> 公共交通・自転車・徒歩で移動しよう		
<b>世帯当たりの年間 CO<sub>2</sub> 削減量</b> ※週 2 日往復 8km の車運転を控えた場合		184.0 k g
環境なんでも見本市 来場者の数値	実施率	84.8%
	年間総削減量	533,005 k g
<b>アクション9</b> 新しいライフスタイルに取り組もう (エコバッグを持ち歩こう、夏は涼しい・冬は暖かい服装をしようなど)		
<b>世帯当たりの年間 CO<sub>2</sub> 削減量</b> ※マイバッグを持ち歩き、省包装の食材を選んだ場合 ※『夏は涼しい・冬は暖かい服装をしよう』は、アクション1 の削減量として計算		58.0 k g
環境なんでも見本市 来場者の数値	実施率	90.7%
	年間総削減量	179,702 k g

本イベントの来場者による温室効果ガス (CO<sub>2</sub>) 年間削減予想量は・・・

1,426,950 k g

## 7. いたばしエコ活動推進協議会の紹介

### いたばしエコ活動推進協議会の発足と構成

「いたばしエコ活動推進協議会（以下 エコ協議会）」は、平成23年度まで活動してきた「板橋環境会議（平成7年度設立、以下 環境会議）」と「板橋区地球温暖化防止活動推進協議会（平成18年度設立、以下 温暖化協議会）」を統合して、平成24年4月に新たに発足した組織です。

これまで環境会議と温暖化協議会は、それぞれの目的・役割をもって設置され、区の環境保全にあたり様々な成果や貢献を果たしてきました。これらの活動に対して、「板橋区制施行80周年記念式典」（平成24年10月1日）において、区長よりエコ協議会を代表して朝倉代表（当時）に感謝状が授与されました。

エコ協議会は、両団体の目的や活動内容、実績を引き継ぎながら、「人と環境が共生するまち『エコポリス板橋』」の実現に向け、環境に配慮したまちづくりや環境にやさしい暮らし方への具体的な取り組みを自ら実践し、また広く区民の皆さま等への意識喚起や行動促進を願うため、区民・団体・事業者・学校と行政がそれぞれの立場から連携・協働し、企画・提案・行動していくことを目的としています。

会員は、原則として板橋区によって公募された区内に在住、在勤又は在学する方もしくは区内で活動する事業者等をもって構成されます。環境活動に関心をもたれる方々がより多くエコ協議会の活動に参加されることを強く望んでいます。

エコ協議会は、①会の運営及び活動、情報発信等を協議するため毎月1回開かれる「定例会（全体会議）」、②活動の趣旨に沿った個別具体的な環境活動を行う「活動部会」から成り、協議会の会員の協働や参画を円滑に行うため、環境イベントである「環境なんでも見本市」と「エコライフフェア」の企画・立案やその他の板橋区主催のイベントへの参加・企画をサポートするイベント委員会（見本市・エコライフフェア実行委員会）を設けています。また、会報誌「いたばしエコ活動推進協議会 information」を年に数回発行をしています。平成29年度の「活動部会」は、①環境まちづくり部会、②自然環境部会、③環境啓発部会、④温暖化防止部会、⑤再資源部会、の5部会で構成されています。



### いたばしエコ活動推進協議会の活動

今年度のエコ協議会は原則毎月第4木曜日に定例会を開催しています。そこでは、①エコ協議会としての決定を要する事項、②各活動部会の報告、③今後のエコ協議会としての活動についての議論、④会員相互の情報交換等が議題とされています。

また、「環境なんでも見本市」や「エコライフフェア」の環境イベントの企画・運営を行っています。さらに、グリーンフェスタ等の板橋区主催のイベントにおいては「エコ協議会」として出展しパネル展示やエコ工作を通じて、環境に対しての意識喚起や行動への実践を普及啓発しています。そして、活発な部会活動では、エコ協議会会員自身が様々な環境活動を実践しています。活動の詳細は会報誌「いたばしエコ活動推進協議会 information」をご覧ください。これまでの会報誌は板橋区のホームページ（[http://www.city.itabashi.tokyo.jp/c\\_kurashi/O44/O44598.html](http://www.city.itabashi.tokyo.jp/c_kurashi/O44/O44598.html)）でもご覧いただけます。

## 参 考 資 料

- チラシ A4 (両面) • ポスター A3 (チラシ表面と同じなので省略)
- 会場パンフレット (両面)
- お宝いっぱい★環境クイズラリー回答用紙 • アンケート用紙 (両面)





この事業はみどり東京・温暖化防止プロジェクト事業として実施しています。

## 第17回 環境なんでも見本市 in エコポリスセンター 実施報告書

---

発行：平成30年3月  
主催：板橋区（実施主体：板橋区立エコポリスセンター）  
企画・運営：いたばしエコ活動推進協議会

板橋区立エコポリスセンター（指定管理：板橋エコみらいプロジェクト）  
TEL：03-5970-5001 FAX：03-5970-2255  
〒174-0063 板橋区前野町4-6-1

刊行物番号
-------

29-195
--------

---

この冊子は古紙が配合されている再生紙を使用しています。